

- 株式会社タカギは、BCP強化を目的とした生産体制の構築を進めており、その一環として、茨城県つくば市での新工場の建設に取り組んでいる。
- つくば工場のコンセプトの一つは「省エネ」であり、エネルギー効率に優れた設備の導入や再生可能エネルギーの活用により、モノづくりにおけるCO2排出量を減少させる省エネ・創エネ仕様の工場の建設を進めているところである。
- 多くの顧客を抱える関東圏に位置し交通インフラが充実しているつくば市に、環境配慮型の工場を新設することで、主力製品の安定的な供給といった付加価値の創出と環境負荷低減の両立を図る。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2024年1月 ~ 2026年3月

2. 生産性向上目標

つくば工場の炭素生産性を11.0%向上させることを目標とする。

3. 前向きな取り組みの内容

油圧式と比較して消費電力が少ない電動式の射出成形機を導入する。また、生産能力が高く製品1台当たりの生産にかかる消費電力が少ない押出成形機を導入する。さらに、省エネ空調設備や、太陽光発電設備、CO2フリー電気を使用することにより、工場全体のCO2排出量を削減する。

4. 支援措置

税制措置(カーボンニュートラルに向けた投資促進税制)

<つくば工場の外観>



<射出成形機の外観>

